



***Travelport***

---

**Worldspan**

**FORMAT GUIDE**

**Reservation**



## 目 次

1. 検索	3
(1) 都市・空港コードの検索	3
(2) 最短乗り継ぎ時間 (MINIMUM CONNECTING TIME) の検索	4
(3) 現時時間を検索	6
2. 空席照会初期設定	7
3. 空席照会表示	9
(1) 基本入力	9
(2) オプション入力	10
(3) フライトサービス情報照会	11
4. スケジュール照会	12
5. リンクレベルについて	13
(1) ダイレクトアクセス (*マーク)	13
(2) ダイレクトセル (\$マーク)	15
(3) シームレスアベイラビリティ (#マーク)	16
6. スポンサーフライト	17
7. PNR とは	18
(1) PNR の例題	18
8. PNR の作成	19
(1) 必須項目 (PINT)	19
(2) PNR 作成	19
(3) PNR の表示	26
(4) 航空会社の PNR を表示する	27
9. グループ PNR の作成	28
10. その他の項目	30
(1) SSR (SPECIAL SERVICE REQUEST)	30
(2) OSI (OTHER SERVICE INFORMATION)	32
(3) リマークス	32
11. PNR のキャンセル・変更	33
(1) PNR のキャンセル	33
(2) PNR の変更	33
(3) セグメントの挿入	33
12. PNR の分割 (DIVIDE)	34
13. 座席指定	36

14.	キュー	38
(1)	キューのタイプ	38
(2)	キューボックス	38
(3)	キューボックスを ACTIVATE する	39
(4)	名前をつける	40
(5)	キュー処理作業	41
(6)	PNR をキューボックスへ送る	43
(7)	キューのリスト表示・プリント	44
15.	ヒストリー	46
16.	PNR の部分表示・ネームリスト表示	48
(1)	PNR の部分表示	48
(2)	PNR のネームリスト表示	48
17.	BRIDGE/BRANCH の設定	49
18.	コンソリデーターPNR	51
19.	PAST DATE PNR の取り寄せ	52
20.	TIMATIC	54

## 1. 検索

## (1) 都市・空港コードの検索

&gt;HELP K

- 都市／空港コードを検索

入力： >KC/SAIPAN  
都市名又は空港名

KC/SAIPAN		
SAIPAN	MARIANA ISLANDS	SPN

## 便利

都市名のスペルがよくわからない場合、最初の2文字と\*マークを入力して検索

入力： >KC/HO\*

- 都市／空港名を検索

入力： >KD/NCE  
3レターコードを入力

>KD/NCE		
NCE NICE		FRANCE
NCE COTE D AZUR APT		NICE FRANCE

- 航空会社コードを検索

入力： >KAC/DELTA  
航空会社名を入力

>KAC/DELTA		
DL DAL DELTA	006	

- 航空会社名を検索

入力： >KAD/BA  
2レターコードを入力

>KAD/BA		
BA BAW BRITISH AIR	125	

## (2) 最短乗り継ぎ時間 (Minimum Connecting Time) の検索

乗り継ぎの空港での最短乗り継ぎ時間を調べるエントリです。

a) 空港コードを指定して **>HELP KEC\***

入力: **>KEC\*HNL**

```

>KEC*HNL                                (a)  ** EXCEPTIONS EXIST **
                                           (b)  DD  DI  ID  II
STANDARD:          HNL                    075 060 120 120
**END OF DISPLAY**

```

(a) EXCEPTIONS EXIST = 乗り継ぐ航空会社によっては例外規定を設けている場合がある

(b) 乗り継ぎのパターンと最低必要な乗り継ぎ時間

DD	国内線→国内線
DI	国内線→国際線
ID	国際線→国内線
II	国際線→国際線

例: 利用航空会社を指定して **>KEC\*HNL-JL-HA**

```

>KEC*HNL-JL-HA                          DD  DI  ID  II
STANDARD:          HNL                    075 060 120 120
EXCEPTIONS: (a)
A/L
JL                    --- --- 115 ---
HA
**END OF DISPLAY**

```

(a) EXCEPTIONS = JL から HA に国際線から国内線に乗り継ぐ場合の乗り継ぎ時間は 115 分

利用航空会社、乗り継ぎのパターンを指定して

**>KEC\*HNL-JL-HA\*ID**

指定した航空会社が例外規定を設定していない場合、下記のメッセージが表示されます。メッセージが表示された場合は、航空会社の指定無しで検索しなおして下さい。

```
NO MCT EXCEPTIONS EXIST FOR REQUEST - SEE STANDARD MCT
```

b) 空席照会又は PNR から検索

&gt;HELP VCT \*

空席照会画面又は PNR から MCT を確認することも可能です。

空席照会を表示して： &gt;VCT\$1 (最初のフライトのラインナンバーを指定)

PNR を表示して： &gt;VCT \*1-2 (セグメントナンバーを指定)

VCT\$1										
FLT.NO	LEG	DEP	TR	ARRIVAL	TR	EQP	CITY	CT	MCT	
#DL 276	NRT DTW	1525	1	1400	EM	777	(a)	(b)	(c)	
TSA SECURED FLIGHT										
.MOVIE / IN-SEAT POWER SOURCE /										
IN-SEAT VIDEO PLAYER/LIBRARY / NON-SMOKING										
*S SKYTEAM-CARING MORE ABOUT YOU										
#DL5707	DTW BNA	1525	EM	1613		E75	DTW (a) ID		80	
*OPERATED BY COMPASS DBA DELTA CONNECTION (b) (c)										
TSA SECURED FLIGHT										
.INTERNET ACCESS / NON-SMOKING										
*S SKYTEAM-CARING MORE ABOUT YOU										
>										

(a) CITY : 乗り継ぎの空港 = DTW

(b) CT : 乗り継ぎのパターン = ID

(c) MCT : 乗り継ぎ時間 = 80

(3) 現時時間を検索

&gt;HELP KCD\*

入力:

>KCD\*NYC (都市又は空港コードを入力)

```

THE LOCAL TIME IN NYC IS 0305 THURSDAY 16JAN (a)
NYC US      EDT      OBSERVES DAYLIGHT SAVINGS
LATITUDE    40 DEG    42 MIN    00 SEC    NORTH
LONGITUDE   73 DEG    43 MIN    00 SEC    WEST
EFFECTIVE DATE      DIFFERENCE FROM GMT
03NOV13            - 5.00
09MAR14            - 4.00
02NOV14            - 5.00
OPEN              - 4.00
> (b)

```

(a) 現地時間

(b) 夏時間がある場合、夏時間開始日と冬時間開始日が表示

日本時間を指定して現地時間を検索

入力:

&gt;KCD\*5PTYO/JNB (時間指定は1700でも入力可)

```

>KCD*5PTYO/JNB
THE LOCAL TIME IN TYO IS 1700 MONDAY 03MAR
THE LOCAL TIME IN JNB IS 1000 MONDAY 03MAR
TYO IS #7.0 HOURS FROM JNB
>

```



航空便の予約をするときには旅客が希望する便の座席に空席があるかどうか確認する必要があります。空席があるかどうか確認する機能を空席照会（Availability=アベイラビリティ）と呼びます。ワールドスパンでは本日より 331 日先の航空便の空席照会を表示することが出来ます。

## 2. 空席照会初期設定

### >INFO DEF/ANEU

空席照会を表示させた時、予約クラスの表示数の設定、飛行時間の表示の有無等を設定することが出来ます。

入力： >DEF/A

```

AVAILABILITY DEFAULT RECORD SEE >INFO DEF/A( >DEF/A
SID (2Z7) SINE (MM) CTY/ARPT (....) DEP/ARR (.)
DEP TIME (.....) 12/24 CLOCK 24 CLASS 8/ALL (ALL) (a)
CARRIER (..) (..) (..) SPECIFIC/BOOSTED/EXCLUDE (.)
ONLINE CONNECT (.) WAITLIST PLUS N (b) WG (.)
ELAPSED TIME (.) (c) CHRONOLOGICAL ORDER (.) DEP/ARR (.)
CODE SHARE DISCLOSURE (.) (d)
TERMINAL NUMBERS (.) BACKHAUL CONNX (.)
EXPAND GROUND TIME (.)
>

```

- (a) CLASS 8/ALL      8 = クラスを 8 クラスまで表示  
                          ALL = 全クラスを表示    (26 クラスまで表示)
- (b) WAITLIST PLUS    Y = 満席のフライトも含めて表示  
                          N = 満席のフライトは表示しない
- (c) ELAPSED TIME    Y = 飛行時間を表示  
                          N = 飛行時間を表示しない
- (d) CODE SHARE DISCLOSURE  
                          Y = 共同運航便の運行航空会社を表示  
                          N = 共同運航便の運行航空会社を表示しない

設定を変更したい場合は、変更したい項目のカッコの中に Y/N 又は 8/ALL を入力し発信して下さい。

例題： クラス表示を 8クラスから全クラスに変更

```

AVAILABILITY DEFAULT RECORD SEE >INFO DEF/A(          >DEF/A
SID (2Z7)  SINE (MM)          CTY/ARPT (.....)  DEP/ARR (.)
DEP TIME (.....)          12/24 CLOCK  24          CLASS 8/ALL (8..)
CARRIER (..) (..) (..) SPECIFIC/BOOSTED/EXCLUDE (.)
ONLINE CONNECT (.)          WAITLIST PLUS  N          WG (.)
ELAPSED TIME (.)          CHRONOLOGICAL ORDER (.)  DEP/ARR (.)
                                CODE SHARE DISCLOSURE (.)
TERMINAL NUMBERS (.)          BACKHAUL CONNX (.)
EXPAND GROUND TIME (.)
>

```

入力： CLASS 8/ALL (8..)のカッコの中の「8..」を「ALL」に上書きし、発信

```

*** UPDATE COMPLETE ***
AVAILABILITY DEFAULT RECORD SEE >INFO DEF/A(          >DEF/A
SID (2Z7)  SINE (MM)          CTY/ARPT (.....)  DEP/ARR (.)
DEP TIME (.....)          12/24 CLOCK  24          CLASS 8/ALL (ALL)
CARRIER (..) (..) (..) SPECIFIC/BOOSTED/EXCLUDE (.)
ONLINE CONNECT (.)          WAITLIST PLUS  N          WG (.)
ELAPSED TIME (.)          CHRONOLOGICAL ORDER (.)  DEP/ARR (.)
                                CODE SHARE DISCLOSURE (.)
TERMINAL NUMBERS (.)          BACKHAUL CONNX (.)
EXPAND GROUND TIME (.)
>

```

発信すると一番上に\*\*\* UPDATE COMPLETE \*\*\*と表示され、空席照会表示画面の設定が変更されたことを確認出来ます。 設定変更が反映されない場合は、一度、サインアウトしサインインしなおして下さい。

※ 「ALL」から 8クラスに変更するときは「CLASS 8/ALL (ALL)」の「ALL」を「8..」又は「08..」に上書きして発信して下さい。

### 3. 空席照会表示

空席照会表示の入力は>A (Availability) の次に日付、区間を指定して発信します。

(1) 基本入力

>HELP AVAIL

>A 25SEP SFOTYO

日付 区間

NEUTRAL*	25SEP-WE-0001	SFOTYO(QSFTYO)PT ** *WLP AC1
(a)		(b) (c)
SFO ALTERNATE OAK SJC (d)		
1*A#US6403 F9 C9 D9 Z9 Y9 B9 M9 H9 SFONRT-1110 1410 #1* 744 0E		
(e) (f) (g) (h) (i) (j) (k) (l) (m) (n) (o) (p) (q)		
2*A#UA 837 F9 A9 J9 C9 D9 Z9 P9 Y9 SFONRT-1110 1410 #1 744 0E		
3*A#TG6095 P0 F2 A0 J2 C2 D2 Y0 B0 SFONRT-1225 1525 #1* 77W 0E		
TG6095 INTL ONL CNX/STP TFC (r)		

(a) 空席照会をした日付、曜日、区間、タイムゾーン

NEUTRAL: 航空会社の指定無しで空席照会を表示

CARRIER: 航空会社を指定して空席照会を表示

PT: パシフィックタイムゾーン

CT: セントラルタイムゾーン

MT: マウンテンタイムゾーン

ET: イースタンタイムゾーン

HT: ハワイタイムゾーン

AT: アラスカタイムゾーン

\*\* : その他のタイムゾーン

(b) 空席照会初期設定で WAIT LIST PLUS が Y に設定されている

(c) 空席照会表示 1 ページ目であることを示す

(空席照会初期設定が 8 クラスのときに表示される)

(d) 指定した空港のほかに変わりの空港もあるというお知らせ

(e) ラインナンバー

(f) アライアンスメンバーの表示

\*A: スターアライアンス

\*S: スカイチーム

\*O: ワンワールド

(g) リンクレベル（後述「リンクレベルについて」を参照）

# : シームレスアベイラビリティ  
 \$ : ダイレクトセル  
 \* : ダイレクトアクセス

(h) 便名

(i) 予約クラスと残席数

アルファベット : 予約クラス  
 数字（0以外） : 残席有り  
 0（ゼロ） : 満席だが空席待ち可能  
 — : リクエスト  
 ・（ドット） : 満席で空席待ち不可

(j) 出発地・到着地

(k) — 次ページにもっと予約クラスがあることを示す  
 （空席照会初期設定が8クラスの時に表示される）

(l) 出発時間・到着時間

(m) #マークは翌日到着、—マークは前日到着を表す

(n) 共同運航便であることを示す

（空席照会初期設定で<共同運航便の運行航空会社を表示>がNの時のみ表示）

(o) 機材

(p) 途中寄航の数

(q) Eチケット発券可能（注：日本で発券できるとは限りません。）

(r) 航空会社から送られてくる特別なメッセージ

## （2）オプション入力

出発時間、航空会社を指定 : >A12JUNNRTJFK4P-DL  
 乗り継ぎ地を指定 : >A15AUGNRTMCO/ATL-DL  
 オンラインの乗り継ぎ便のみ表示 : >A20NOVNRTFLL/O  
 次画面を表示 : >AD  
 前画面を表示 : >AU  
 翌日を表示 : >AT  
 前日を表示 : >AY  
 日付の指定 : >A18SEP  
 航空会社の指定 : >A-UA  
 リターン便を日付を指定して表示 : >A/R15OCT  
 再表示 : >A\*

(3) フライトサービス情報照会

&gt;HELP V\*

空席照会表示画面から表示 :

&gt;V\$1 (ラインナンバーを指定して)

FLT.NO	LEG	DAY	DEP	TR	ARRIVAL	TR	MEAL	EQP	SVC
#UA9686	NRT LAX	SU	1710	1	1100	B		77W	
				MILES		GROUND	ELAPSED	ACCUM	
				5458			9.50	9.50	
	*OPERATED BY ALL NIPPON -- NH6 (a) (b) (c)								
	MCT STATUS OVERRIDE - I-I								
	TSA SECURED FLIGHT								
	PSGR CHK IN - ANA ALL NIPPON								
	.NON-SMOKING								
	*A STAR ALLIANCE								
>									

- (a) 共同運航便の運航航空会社
- (b) 飛行時間
- (c) 飛行時間の合計

PNR を表示して (全旅程のフライト情報) : &gt;V\*

セグメント番号を指定して : &gt;V\* \*3

便名と日付を指定して : &gt;V\* DL296/1NOVNRATL

## 4. スケジュール照会

&gt;HELP SKD

指定して区間や日付に運航する航空会社のスケジュールを確認するときに使用するエントリーです。スケジュールは本日より 331 日先まで確認することができます。

入力は>S (Schedule) の次に日付、区間を指定して表示します。

基本入力： >S 1JUN NRTLAX  
日付 区間

航空会社を指定： >S15JUNNRTATL-DL

次画面を表示： >SD

前画面を表示： >SU

航空会社の指定： >S-JL-UA-NH

再表示： >S\*

```
01JUN-SU-0000 NRTLAX(TYOQLA) ** PT SC1 (a)
NRT ALTERNATE HND/LAX ALTERNATE BUR LGB ONT SNA
1.DLY #DL 284 J C D S I Y B M NRTLAX-1540 0923 744 DD0
(b) EFF 02MAY DIS 01JUN (c) (d)
2.123 #DL 284 J C D S I Y B M NRTLAX-1540 0923 744 DD0
EFF 02JUN DIS 04JUN
```

(a) スケジュール照会 1 ページ目であることを示す。SC2 と入力すると 2 ページ目が表示される (空席照会初期設定が 8 クラスのときに表示される)

(b) 運航される曜日

DLY: 毎日運航 1: 月曜日 2: 火曜日 3: 水曜日

4: 木曜日 5: 金曜日 6: 土曜日 7: 日曜日

X: 除く (例: X56 = 金、土以外運航)

(c) 運航開始日と運航停止日

(d) — 次ページにもっと予約クラスがあることを示す  
(空席照会初期設定が 8 クラスのときに表示される)

**5. リンクレベルについて****>INFO PART**

ワールドスパンには8つのリンクレベルがありますが、ここでは予約時に座席がギャランティ（確約）される3つのリンクレベルについて説明します。

**(1) ダイレクトアクセス（\*マーク）****>INFO DAG**

ダイレクトアクセスとは特別な入力（下記参照）をすることにより航空会社のデータベースの情報を直接、ワールドスパン上に表示出来る機能です。この機能により最後の1席までの空席照会を確認することが出来ます。ダイレクトアクセスに参加している航空会社は空席照会表示画面上、\*マークが便名の前に表示されます。

例題： **>A15OCTFRALIN-EN**

```
CARRIER*          15OCT-TU-0001  FRALIN(FRAMIL)** ** *WLP
LIN ALTERNATE BGY MXP PMF XIK
1 *EN 270 C4 D4 J4 R4 Z4 Y4 B4 M4 FRALIN 0845 0955 * 320 0E
      H4 Q4 V4 N4 X4 W4 S4 E4 K. L4 T4 U4 G4 P4 I4
```

EN270 便は便名の前に\*マークがついているので、リンクレベルはダイレクトアクセスであることが判ります。

**ダイレクトアクセスエントリ**

ダイレクトアクセス空席照会表示： **>@EN@A15OCTFRALIN10A**

ダイレクトアクセス空席照会表示に変更（航空会社を指定して）：

**>A@EN**

ダイレクトアクセス空席照会表示に変更（ラインナンバーを指定して）：

**>A@1**

次画面を表示：

**>@AD**

前画面を表示：

**>@AU**

リターン便を表示：

**>@A/R18OCT**

ダイレクトアクセス参加航空会社のギャランティをとるためにはその航空会社のデータベースから空席照会を表示して予約をする必要がありますので、下記のステップで予約をして下さい。

1. EN270 便の Y クラスを 1 席予約する場合、ワールドスパン空席照会表示画面から航空会社の空席照会画面に変更します。

入力： >A@EN

```
*** AIR DOLOMITI *** (a)
15OCT-TU      FRA LIN    ** **
11*EN 270 J4 C4 D4 Z4 P4 H4 Y4 B4 FRALIN 0845 0955
(b)           M4 U4 G4 Q4 V4 W4 S4 T4 E4 L4
```

- (a) 航空会社名
- (b) ラインナンバー（11 番から表示される）

2. 上記空席照会画面からラインナンバーを指定して予約します。  
(詳しいエントリの説明は 19 ページ参照)

入力： >01Y11 （ゼロ・人数・クラス・ラインナンバー）

3. ラインナンバーを指定して予約すると座席がギャランティされます。  
セグメントの右側に表示される \* マークがギャランティを意味します。

```
1 EN 270Y 15OCT FRALIN SS1 0845 0955 /O *
```

ギャランティ対象外で予約された場合は、\* マークの代わりに Pending を意味する P が表示されます。座席がギャランティされていないので、後から航空会社から「キャンセル待ちになってしまった」などというメッセージが送信されてくる可能性がありますので予約をし直して下さい。

```
1*EN 270Y 15OCT TU FRALIN SS1 0845 0955 /O P
```



(2) ダイレクトセル (\$マーク)

>INFO DSG

ダイレクトセルはワールドスパンの空席照会表示から直接、予約しギャランティが取れるリンクレベルです。空席照会表示画面上で\$マークが便名の前に表示されます。

入力: >A5OCTNRTICN-KE

```

CARRIER*          05OCT-SA-0001  NRTICN(TYOSEL)** ** *WLP
NRT ALTERNATE HND/ICN ALTERNATE GMP
1*S$KE 706 R4 J4 C4 D4 I4 Z4 Y4 B4 NRTICN 0925 1150          77W 0E
      M4 H4 E4 K4 Q4 T4 G4
2*S$KE5702 J- C- D- I- Y4 B4 M4 H4 NRTICN 1005 1240      * 767 0E
      E- K- Q- T-
    
```

例えば、上記画面から KE706 便の Yクラスを 1席予約する場合、>01Y1のエントリを使い、セグメントの右側に表示される\$マークを確認して下さい。\$マークがギャランティを意味します。

```

1 KE 706Y 05OCT NRTICN SS1 0925 1150 /O $ E
** *RTN CHK-IN APPLICABLE FLT X PLZ INFO*
** NRT TERMINAL 1 / ICN TEMINAL INFO*
>
    
```

必要事項を入力し予約を完了すると航空会社からリファレンスが戻ってきます。  
(詳しい説明は 25 ページを参照)

航空会社とのリンクがダウンしている場合は P が表示されますので予約をし直して下さい。  
長時間、予約を完了しませんでしたと座席は航空会社に戻ってしまいますので注意して下さい。  
ダイレクトアクセス空席照会画面に変更のエントリ >A@KE も使用可能です。

(3) シームレスアベイラビリティ (#マーク)

&gt;INFO SEAMLESS

シームレスアベイラビリティとは一番高いリンクレベルで、リアルタイムにアップデートされた空席情報が表示されます。空席照会表示画面上で#マークが便名の前に表示され、ワールドスパンの空席照会表示から直接予約しギャランティが取れるリンクレベルです。

入力: >A15OCTNRTATL3P-DL

```

CARRIER*          15OCT-TU-1500  NRTATL(TYOATL)** ET *WLP
NRT ALTERNATE HND
1*S#DL 296 J9 C9 D9 I3 Z0 Y9 B9 M9 NRTATL 1530 1440      744 0E
      S9 H9 Q9 K9 L9 U9 T0 X0 V0 E0
2*S#DL 276 J9 C9 D9 I0 Z0 Y9 B9 M9 NRTDTW 1525 1400      777 0E
      S9 H9 Q9 K9 L9 U9 T9 X9 V9 E9
3*S#DL 200 J6 C6 D6 I0 Z0 Y9 B9 M9      ATL 1630 1830      7 320 0E
      S9 H9 Q9 K9 L9 U9 T9 X9 V9 E9

```

例えば、上記画面から DL296 便の Y クラスを 1 席予約する場合、>01Y1 のエントリを使い、セグメントの右側に表示される \$ マークを確認して下さい。\$ マークがギャランティを意味します。

```

1 DL 296Y 15OCT NRTATL SS1 1530 1440 /O $ E
      12**110V AC POWER IN C/USB POWER IN Y
      15**PERSONAL ENTERTAINMENT
>

```

必要事項を入力し予約を完了すると航空会社からリファレンスが戻ってきます。

(詳しい説明は 25 ページを参照)

航空会社とのリンクがダウンしている場合は P が表示されますので予約をし直して下さい。長時間、予約を完了させないと座席は航空会社に戻ってしまいますので注意して下さい。ダイレクトアクセス空席照会画面に変更のエントリ >A@DL も使用可能です。

## 6. スポンサーフライト

>INFO SF\*

スポンサードフライトとは航空会社があるマーケットや特定の便をキャンペーンやプロモーションの対象としてトラベルポートに登録すると、そのマーケットの空席照会画面の上部の「Sponsored Flights\*」の欄に当該便の空席状況が表示されるようになります。

空席照会を表示した場合：

- その区間にスポンサードフライトがある場合、表示画面上部に「Sponsored Flight\*」として表示されます。
- スポンサーフライトは最大3行まで表示され、該当しない場合は表示されません。
- ラインナンバーは「91、92、93」番で表示されます。
- マーケットキャンペーンなので、時間順に表示されるとは限りません。

スポンサードフライトはクラス表示が8クラスのとときに表示されます。空席照会初期設定（7ページ参照）で「全クラス表示」を選択した場合、設定変更をせず下記のエントリで空席照会時にクラス表示を8クラスで表示させることができます。

入力： >A15OCTLAXGDL.C08 （ドットと C08）  
 航空会社を指定して： >A15OCTLAXGDL-DL.C08

```

>A15OCTLAXGDL-DL.C08
SPONSORED FLIGHTS*
91 #AM 785 Y7 B7 M7 K7 H7 L7 Q7 T7 LAXGDL-0050 0554      738 0E
CARRIER*          15OCT-TU-1713  LAXGDL(QLAGDL)PT **    AC1
LAX ALTERNATE BUR LGB ONT SNA
1*S#DL8146 J0 C0 D0 I0 Z0 Y0 B0 M0 LAXGDL-1017 1521    * 738 0E
```

## 7. PNRとは

PNR (Passenger Name Record) とは旅客のフライト、ホテル等の予約記録のことです。作成済みの PNR にはさまざまな情報がふくまれています。

### (1) PNR の例題

```

1P- 77WAI5 (a)
  1.1TANAKA/ICHIROMR*ADT (b)
  1 DL 284K 23MAR FR NRTLAX HK1 1450 0855 /O $ E (c)
  2 DL 283K 27MAR TU LAXNRT HK1 1255 1625 #1/O $ E
P- 1.RRD 03-1234-5678T ABC TRAVEL SUZUKI (d)
T- 1.T/ (e)
TKG FAX-NOT PRICED FARE TYPE EX
G- 1.SSRDOCSDLHK1/////@-----@/M//TANAKA/ICHIRO- 1.1
   2.SSRPSPTYH1///@-----@/M- 1.1 (f)
**** ITEMS SUPPRESSED ****/S/DR (g)

```

(a) 1P : ワールドスピンの 2 レターコード

77WAI5 : リファレンス

(b) 旅客名と旅客タイプコード (PTC)

(c) セグメント (旅程)

\* = 共同運航便      O = 滞在      X = 乗り継ぎ

E = E チケット発券可能      \$ 又は \* = ギャランティ

SK = 座席指定済み      M = ミールリクエスト有り

(d) 電話番号

(e) 発券フィールド

(f) G FAX : SSR, OSI 等航空会社へからのメッセージ

(g) PNR の裏に隠れている情報

アルファベットの前に \* をつけて発信すると隠れている情報が表示されます。

例 : > \*S      座席番号の表示

> \*DR      航空会社のリファレンス

## 8. PNR の作成

### (1) 必須項目 (PINT)

PNR 作成時の必須項目は下記の 4 項目です。

必須項目	最高入力数	入力開始のエントリ
電話番号 (P)	99	>9
旅程 (I)	99	>0
旅客名 (N)	255	>-
発券フィールド(T)	1	>7

### (2) PNR 作成

以下のステップに従って PNR を作成して下さい。

ステップ 1 便の予約 (Itinerary) >0 (ゼロ)

>HELP 0AVAIL

旅客が希望する便に空席があるかどうか確認してから予約します。

空席照会を表示して：  
>0 2 J 1  
(a) (b) (c)

(a) 人数 (b) 予約クラス (c) 空席照会ラインナンバー

1	UA	33Y	15OCT	NRTLAX	SS1	1730	1115	/O \$	E
(a)	(b)	(c)	(d)	(e)	(f)	(g)	(h)		

- (a) セグメント番号
- (b) 便名
- (c) 予約クラス
- (d) 日付
- (e) 区間
- (f) ステータスコードと人数 (次ページ参照)
- (g) 出発時間・到着時間
- (h) 滞在、ギャランティ、E チケット発券可能等の記号

## ステータスコード

SS	予約 OK
NN	リクエスト（航空会社からの回答待ち）
LL	ウェイティング（キャンセル待ち）
PS	Pending Sales（オープンセグメント）
YK	メモセグメント
MK	発券用セグメント

1行目のJクラスと2行目のFクラスを2名予約： >02J1F2  
 接続便も同じクラス（例：Q）で1名予約： >01Q2\*

補足

マリッドセグメントについて

&gt;INFO MARRIED

接続便の予約を行うと下記のようにセグメントの右側に「J」と2桁の数字が表示される場合があります。このセグメントを「マリッドセグメント」と呼びます。

1	DL	296Y	15NOV	FR	NRTATL	SS1	1520	1334	/O	\$	<u>J01</u>	E
2	DL	39Y	15NOV	FR	ATLMCO	SS1	1555	1721	/X	\$	<u>J01</u>	E

マリッドセグメントとは航空会社が座席販売のコントロールを合理的に行う為に、接続便を予約する際の複数のセグメントを1つのセットとして扱う機能です。同じ数字で表示されているセグメントが1つのセットとして扱われていることを表しています。（上記例題では「J01」が1つのセットです。）マリッドセグメントの一部のキャンセル・変更や航空券の発券は出来ません。

キャンセル待ち：

&gt;0L2K3

便名を指定して予約

注：ダイレクトアクセスの航空会社には予約がギャランティされないので使えません。

>0 JL62 Y 15JUN NRTLAX NN1

(a) (b) (c) (d) (e)

(a) 便名            (b) 予約クラス            (c) 日付            (d) 区間  
 (e) NNと人数

## オープンセグメントの入力

注： いつ飛行機に乗るか判らないが航空券が必要という場合「オープンセグメントを作成し、航空券を発券します。

日付を入力して： >0AAOPENY15JULLAXNRTPS1  
(E チケットに日付は印字されません。)

日付無しの入力： >0UAOPENYDENNRTPS1

## メモセグメントの入力

注： 社内での連絡用に使うセグメントです。航空会社にメッセージは流れません。運賃計算及び航空券の発券は出来ません。

空席照会表示から： >01Y4@YK

便名を指定して： >0JL114Y1SEPITMHNDYK4

## 発券用セグメントの入力（ワールドスパンを使わず電話等で予約した便）

注： E チケットの発券が出来ない航空会社もあるので注意して下さい。

空席照会表示から： >01Y4@MK

便名を指定して： >0HA126Y15OCTHNLOGGMK3

## ARNK (Arrival Unknown = アランク) の作成

旅程中の到着地と次のセグメントの出発地が違う場合、ARNK を入力します。(ARNK を入力しなくても PNR は完了出来ますが、一旦、エラーメッセージが表示されます。)

>0A

1	UA	33Y	15NOV	FR	NRT	<u>LAX</u>	SS1	1810	1055	/O \$ E
2						<u>ARNK</u>				
3	UA	853Y	20NOV	WE	<u>SFO</u>	NRT	SS1	1310	1725	#1/O \$ E

## ステップ 2 旅客名の入力 (Name Field) &gt;- (ハイフン) &gt;HELP -

旅客名の入力と同時に旅客タイプコード (PTC) を \* と共に入力します。PTC とは大人、子供等を表す 3 桁のコードです。大人の PTC は自動で入力されるので PTC を入力する必要はありません。又、PTC は航空会社には送信されません。

PTC	説明
ADT	12 歳以上の大人運賃を支払う旅客
CNN	2 歳以上 12 歳未満の子供 (年齢の入力無し)
C08	2 歳以上 12 歳未満の子供 (年齢を 2 桁で入力)
INF	0 歳以上 2 歳未満の座席を使用しない幼児
INS	0 歳以上 2 歳未満の座席を使用する幼児

\* PTC の一覧表 : >HELP PTCCODES1

基本入力 (大人) : >-ABE /YUKOMS  
(a) (b) (c) (d)

(a) 苗字 (b) スラッシュ (c) 名前  
(d) タイトル MR (男性) MS (女性) MSTR (男子) MISS (女子)

子供の名前を入力 : >-SUZUKI/AKIKOMISS \* CNN  
 子供の名前を入力 (年齢と共に) : >-SUZUKI/ICHIROMSTR \* C10  
 座席を使用しない幼児の名前を入力 : >-TANAKA/MOMOKOMISS \* INF  
 同姓の大人の名前を入力 : >-YAMADA/TAROMR/HANAKOMS  
 同姓の名前を入力 (異なる PTC) :  
 >-KIMURA/JIROMR/SAKURAMISS \* ADT/CNN  
 複数の名前を入力 (# で区切る) :  
 >-SATO/HANAKOMS#-SATO/SABUROMSTR \* CNN  
 PTC の変更 : >-2@.1 \* CNN  
 名前の削除 : >-3@.2  
 名前の訂正 : >-4@AOKI/HARUKOMS

入力されたネームフィールドは下記の様に数えます。

1. 1SATO/MICHIKOMS*ADT	2. 2YAMADA/TAROMR/HANAKOMISS*ADT/CNN
(a)	(b) (c)
3. 1TANAKA/ICHIROMR*ADT	
(d)	

(a) ネームフィールド 1 の 1                      (b) ネームフィールド 2 の 1  
(c) ネームフィールド 2 の 2                      (d) ネームフィールド 3 の 1



## ステップ 3 電話番号の入力 (Phone Field) &gt;9

&gt;HELP 9

最初に PNR を作成した旅行代理店の電話番号を入力します。PNR のセグメント 1 番の航空会社にフォーンフィールドのはじめの 2 つが自動的に送信されます。

セグメント 2 番以降の航空会社に旅行代理店の電話番号を送信する必要がある場合は、後述の「OSI」のエントリで送信して下さい。

基本入力 : >9-AOKI  
 (ワールドファイルに電話番号を登録済み)  
 >9\*03-5400-1234T ABC TRAVEL AOKI  
 (a)

(ワールドファイルを使用しない)

(a) T= 旅行代理店 H= 旅客の自宅 B= 旅客の会社

2 番目の電話番号を削除 : >92@

3 番目の電話番号を変更 : >93@\*03-8500-5678H

P- 1.RRD 03-5400-1234T ABC TRAVEL TANAKA 2.RRD 03-5400-5678H
---

## ステップ 4 発券フィールド &gt;7

&gt;HELP 7

&gt;HELP 7TAW

発券フィールドは 1 つしか入力できません。

基本入力 (発券日を指定しない) : >7T/  
 (a)

(a) 発券済み

基本入力 (発券日を指定する) : >7TAW/00/15NOV  
 (a) (b) (c)

(a) 発券予定 (Ticket At Will)

(b) キューボックスのカテゴリの番号

(c) 発券予定日

発券日を指定すると指定した日付に PNR がキューボックス 9 番の指定したカテゴリに自動的に送信されます。(上記例題ではカテゴリ 0 番)

削除 : >7@

変更 : >7@T/

ステップ 5 PNR を完了 >E

>HELP END

>HELP IGN

必須項目入力後、>\*R（入力した項目を整理して表示するエントリ）で PNR を表示して間違いが無いか確認し、PNR を完了します。PNR を完了すると予約記録がワールドスピンのホストに保管され、リファレンス（予約番号）が表示されると同時に PNR を作成したというメッセージが航空会社へ送信されます。

基本入力（PNR を完了）： >E

基本入力（完了後、PNR を再表示）： >ER

```
>E
WE SPAN THE WORLD/4SM9XD
(a)
```

(a) ワールドスピンのリファレンス

PNR の作成を間違えてしまったとき、又は後述の「PNR のキャンセル・変更」時の作業を取りやめたいときは、作業を「中断（Ignore=イグノア）」して下さい。

基本入力（作業を中断）： >I

基本入力（中断後、PNR を再表示）： >IR

ステップ 6 レコードロケータリターンを確認 >\*DR >HELP \*DR

PNR 完了後、レコードロケータリターンが戻っていることを確認します。  
レコードロケータリターンとはワールドスパンの PNR に自動的に航空会社のリファレンスが戻ってくる機能です。（レコードロケータリターンに参加していない航空会社のリファレンスは戻ってきません。）リファレンスは PNR の\*\*\* ITEM SUPPRESSED\*\*\* の項目に戻ってきます。

レコードロケータリターンは 1. >ER、2. >IR、3. >\*DR、4. >I のステップで確認して下さい。

```

1P- 33VZO2
1.1YAMADA/TAROMR*ADT
1 JL 110Y 15NOV FR ITMHND HK1 0930 1035 /O $ E
2 DL 284Y 15NOV FR NRTLAX HK1 1510 0800 /O $ E
3 DL 283Y 19NOV TU LAXNRT HK1 1200 1655 #1/O $ E
4 NH 23Y 21NOV TH HNDITM HK1 1200 1305 /O $ E
P- 1.2Z7 03-5400-7267T WORLDSPAN TYO/ TANAKA
T- 1.T/
TKG FAX-NOT PRICED FARE TYPE EX
**** ITEMS SUPPRESSED ****/DR
(a)

```

(a) レコードロケータリターンが戻ってきているという表示

レコードロケータリターンの表示 : >\*DR

```

1 JL 110Y 15NOV FR ITMHND ACKN TYOJL 7RTT64
2 DL 284Y 15NOV FR NRTLAX ACKN HDQDL GXRYVI
3 DL 283Y 19NOV TU LAXNRT ACKN HDQDL GXRYVI
4 NH 23Y 21NOV TH HNDITM ACKN TYONH BKSBQ3

```

- レコードロケータリターンはセグメントごとに戻ってきます。>\*DR で表示したときに一番右側に表示されるのが航空会社のリファレンスです。
- レコードロケータリターンが戻ってこない E チケットの発券が出来ません。

レコードロケータリターン確認後、PNR を>I のエントリで中断して下さい。  
以上で PNR 作成完了です。

補足

受付者情報 : >6

新規 PNR 作成時や PNR の変更・キャンセルの際、受付者情報を入力することが出来ます。  
この項目はサインコードを個人ごとに作成できる為、必須ではありません。

基本入力 : >6SASAKI  
(a) 担当者名  
削除 : >6@  
変更 : >6@OKADA

(3) PNR の表示 > \* >HELP \*PNR \*

完了後の PNR は下記のエントリで表示することが出来ます。

リファレンスから表示 : > \* 2M4SZW  
(a) リファレンス  
名前から表示 : > \* -YAMADA  
表示されたリスト番号を指定 : > \* 5  
便名・日付・出発地・名前を指定して : > \* DL284/15MAYNRT-YAMADA

```

1P- 2M4SZW
  1.1YAMADA/SABUROMR*ADT
  1 JL 110Y 15MAY TU ITMHND HK1 0930 1040 /O $ E
  2 DL 284Y 15MAY TU NRTLAX HK1 1620 0945 /O $ E
  3 DL 283Y 19MAY SA LAXNRT HK1 1255 1625 #1/O $ E
  4 NH 35Y 21MAY MO HNDITM HK1 1700 1805 /O $ E
                                (a)
P- 1.2Z7 03-5400-7267T WORLDSPAN TYO/ SASAKI
T- 1.T/
TKG FAX-NOT PRICED FARE TYPE EX
**** ITEMS SUPPRESSED ****/DR

```

(a) PNR 完了後のステータスコードは下記の様になります。

PNR 完了前	PNR 完了後
SS	HK (OKが取れた)
LL	HL (キャンセル待ち)
NN	PN (回答待ち)

## (4) 航空会社の PNR を表示する

レコードロケータリターンが戻った後、一部の航空会社の PNR を表示することが出来ます。航空会社の PNR は下記のエントリで表示出来ます。

## 1. ワールドスパン PNR を表示します。

```
1P- ABC123
1.1SAITO/HANAKOMS*ADT 2.1SAITO/TAROMR*ADT
3.1AOYAMA/JIROMR*ADT
1 DL 636Z 22FEB SA HNDLAX HK3 0030 1745 -1/O $ E
2 DL 637Z 26FEB WE LAXHND HK3 1720 2300 #1/O $ E
P- 1.RRD 03-5400-7267T WORLDSPAN TYO SASAKI
```

## 2. 下記のエントリで航空会社の PNR を表示して下さい。(PNR の見え方は航空会社によって違います。)

デルタ航空の場合： >@DL@\*PNR

又は

>@DL@\*GJHQTO

>\*DR で表示されたりファレンス

その他の航空会社： >@CI@\*xxxxxx

>\*DR で表示されたりファレンスを入力

⇒ PNR が表示されない航空会社もあります。

```
OWNER- DL GJHQTO
1. 1SAITO/HANAKOMS*1ADT 2. 1SAITO/TAROMR*1ADT
3. 1AOYAMA/JIROMR*1ADT
DL 636 Z 22FEB HNDLAX HK3 0030 1745 E
DL 637 Z 26FEB LAXHND HK3 1720 2300 E
OSI DL RLOC HDQ1PABC123
```

## 3. PNR 表示後のオプション入力

次画面を表示： >MD 又は >@MD

前画面を表示： >MU 又は >@MU

ワールドスパン PNR を再表示： >\*R

## 9. グループ PNR の作成

10 名以上の旅客の予約は団体扱いになり、ネームフィールドにグループネームを入力する必要があります。ステータスはリクエストになり後日、航空会社から回答が戻ります。

### ステップ 1 グループネームの入力 > -C/

グループネームは個人ネームを入力する前に作成して下さい。

基本入力： > -C/20 TTYO/WSP/ECC/GROUP \*ITX

(a) (b) (c)

- (a) 人数
- (b) グループタイトル（航空会社の指示通りに入力）
- (c) 発券時に適用する大人運賃の PTC を入力  
（例題は IT 運賃の大人の PTC）

```
20 NAMES REMAIN AVAILABLE (a)
1.C/20TTYO/WSP/ECC/GROUP*ITX
```

(a) 個人ネームが入力されていない人数が左上に表示

### ステップ 2 便の予約 > 0

基本入力： > 0DL296H20OCTNRTATLNN20

### ステップ 3 名前の入力 > -

基本入力（大人）： > -SUZUKI/ICHIROMR  
（グループネームの PTC が自動的に入力される）

子供の名前を入力： > -SUZUKI/HANAKOMISS\*CNN

グループネームの PTC を変更： > -1@C/\*ITX  
（大人の PTC が一括で変更される）

```
18 NAMES REMAIN AVAILABLE (a)
1.C/20TTYO/WSP/ECC/GROUP*ITX 2.1SUZUKI/ICHIROMR*ITX
3.1SUZUKI/HANAKOMISS*CNN
```

(a) 個人ネームが入力されると左上に表示されている人数が減ります。

注： 10 名以上の PNR の場合、個人ネームは PNR が完了してからでも入力可能です。但し 9 名以下の PNR の場合は、必ず個人ネームを入力して下さい。

**ステップ 4 電話番号の入力 >9**

基本入力： >9-YAMADA  
>9\*03-5400-1234T ABC TRAVEL YAMADA

**ステップ 5 発券フィールド >7**

基本入力： >7T/  
>7TAW/00/10SEP

**ステップ 6 PNR を完了 >E**

基本入力： >E  
完了後、PNR を再表示： >ER

**注意：**

1. グループ PNR も必ず、レコードロケータリターンを確認して下さい。航空会社によってはリクエストの状態ではレコードロケータリターンが戻る場合と、回答時に戻る場合があります。
2. 航空会社からの指示で 9 名以下の PNR にグループネームを入力しなければいけない場合も、上記のステップに従って下さい。（航空会社によっては 9 名以下の PNR にグループネームが入力されていると、予約を受け付けない航空会社もあります。）
3. その他の必須項目に関しては各航空会社の指示に従い、PNR に入力して下さい。

## 10. その他の項目

PNR 作成時の必須項目 (PINT) 以外に航空会社にメッセージを送ったり PNR 上にその予約に関するメッセージを入力することが出来ます。

(1) SSR (Special Service Request) >3 >HELP 3SSR

SSR は事前に航空会社からの回答が必要なリクエスト (例: 特別食、車椅子等) や幼児・SFPD (Secure Flight) 等のメッセージを送るときに使います。

基本入力: >3SA N1.1 CHML  
(a) (b) (c)

- (a) セグメント指定 SA = すべてのセグメント (Segment All)  
S1 = セグメント 1 のみ  
S1/3 = セグメント 1 と 3  
S2//4 = セグメント 2 から 4
- (b) ネーム指定 N1/3 = ネームフィールド 1 と 3  
N2-4.2 = ネームフィールド 2 から 4.2  
(一人の PNR はネーム指定不要)
- (c) 手配に必要な入力コード >HELP SSRC で確認

基本入力のエントリを入力すると **3SAN2.1CHML-ALL OK** というメッセージが表示されますので、>\*R 又は >\*G のエントリで SSR を確認して下さい。

G-	1.SSR	CHML	DL	NN1	NRTLAX	0284	Y	23MAR-	TANAKA/MOMOKOMS
		(a)	(b)	(c)	(d)	(e)	(f)	(g)	(h)

- (a) リクエストをした内容 (b) リクエストを依頼した航空会社  
(c) ステータスコード (NN=リクエスト) (d) 区間 (e) 便名 (f) クラス  
(g) 日付 (h) 旅客名

ステータスコードが NN の場合、後から航空会社から手配が出来るかどうか回答が来ますので、確認して下さい。



## &lt;SSR 入力例&gt;

- INFT 情報 (席なし幼児=INF) : >3SAN2.1INFT-3.1/01MAR2013  
 (a) (b) (c)  
 (a) 同行する親のネーム指定  
 (b) 席なし幼児のネーム指定 (c) 生年月日
- INFT 情報 (席あり幼児=INS) : >3SAN2.1INFT/15MAR2013  
 (a)  
 (a) 席あり幼児のネーム指定
- 米国滞在先住所の : >3SSRDOCAYYHK1/D/US/1234 RODEO DR/  
 入力 (a) (b)  
 LOS ANGELES/CA/12345-2.1  
 (c) (d) (f) (g)  
 (a) 航空会社の指定なし (b) 住所又はホテル名  
 (c) 都市名 (d) 州コード (f) ジップコード  
 (g) ネーム指定 (任意)  
 ネーム指定をしない場合は全員同じ情報が  
 入力されます。
- 居住国の入力 : >3SSRDOCAYYHK1/R/JP  
 (a)  
 (a) 居住国のコード
- SFPDデータの入力 : >3SSRDOCSYYHK1///// 25DEC85 /F //  
 (a) (b) (c) (d) (e)  
 SUZUKI/HANAKO-1.1  
 (f) (g)  
 (a) 航空会社の指定なし (b) スラッシュを 5 回入力  
 (c) 生年月日 (d) 性別 (注)  
 (e) スラッシュを 2 回入力  
 (f) 名字/ファーストネーム (g) ネーム指定
- (注) 幼児は、AIRIMP 上は「MI」「FI」を  
 使用しますが、航空会社によっては「M」  
 「F」を使用する場合があります。
- SSR のキャンセル : >32.XX  
 (航空会社にメッセージを送る) (a) ラインナンバー
- SSR の削除 : >34@  
 (航空会社にメッセージを送らない)

(2) OSI (Other Service Information) >3 >HELP 3OSI

OSIは航空会社に連絡事項があるときに使うエントリです。

基本入力: >3OSI DL FARE GV/IIT

(a) (b)

(a) メッセージを送信する航空会社コード

YY = 航空会社の指定無し

(b) 送信するメッセージ

電話番号を流す: >3OSI YY CTCT 03-8500-1234 ABC TRAVEL YAMADA

CTCT: 旅行代理店

CTCA: 滞在先電話番号

CTCH: 自宅の電話番号

同行する旅客の情報: >3OSI YY TCP4 W/ABE R/L XYZ567

TCP: To Complete a Party と合計人数を入力

OSIの訂正: >32@OSI YY TCP4 W/SATO R/L ABC123

(a) ラインナンバー

OSIを削除: >33@

補足

SSRとOSIの項目を「GFAX」と呼びます。SSRとOSIのみ表示する場合は、>\*Gのエントリが使えます。

(3) リマークス >5 >HELP 5RMKS

そのPNRに関するメッセージを入力することが出来る項目です。

基本入力: >5 PLEASE ISSUE ETKT ON 10DEC/TYO/AOKI

(a) メッセージを入力 (69文字まで)

リマークスの訂正: >51@ PAX PASSPORT VALID TIL 25DEC2018

(a) ラインナンバー

リマークスの削除: >52@

**1 1. PNRのキャンセル・変更****>HELP XA**

旅程がキャンセル・変更になる場合、PNRを表示しその入力を行います。

**(1) PNRのキャンセル >X**

旅行が取りやめになったり、旅程の一部をキャンセルする場合、1. PNRを表示し、2.キャンセルし、3. PNRを完了します。

全旅程のキャンセル： >XI  
 セグメント2をキャンセル： >X2  
 セグメント1と3をキャンセル： >X1/3  
 セグメント1から3をキャンセル： >X1-3

**(2) PNRの変更 >X**

旅程が変更になった場合も、1. PNRを表示し、2. 変更し、3. PNRを完了して下さい。変更後、必ずレコードロケータリターンが新しい日付、クラス、又は便名に戻っていることを確認して下さい。

セグメント1の日付を変更： >X1#0/14OCT  
 セグメント2の予約クラスを変更： >X2#0/B  
 セグメント3の予約クラスと日付を変更： >X3#0/Y21OCT  
 接続便のセグメントの日付を変更： >X3/4#0/25OCT  
 複数のセグメントの予約クラスと日付を変更： >X1/4#0/J14OCT/J27OCT

**(3) セグメントの挿入 >/ >HELP /**

PNR作成後、新しいセグメントを指定した場所に追加予約したい時やセグメントの並べ替えの時に使います。

セグメント1の次に挿入： >/1  
 セグメント3の次に空席照会から予約： >/3/01Y2  
 セグメント2の次にARNKを入力： >/2/0A  
 セグメント5をセグメント2の後に移動： >/2S5

## 1 2. PNRの分割 (Divide)

&gt;HELP DIVIDE

複数の旅客名が入力されている PNR の一部の旅客の旅程が変更になった場合、変更になる旅客名を指定して PNR を分けて変更します。この作業を「Divide = ディバイド」と言います。

分割の手順は PNR を表示し、1. 変更になる旅客を分割し、2. 変更し、3. ファイルし、4. 完了します。分割した場合も、分割した PNR にレコードロケータリターンが戻っていることを必ず確認して下さい。

```

1P- MUQHYU
  1.1SASAKI/TAROMR*ADT  2.1YAMADA/JIROMR*ADT
  1 UA 882Y 20MAR TU NRTORD HK2 1810 1535 /O $ J01 E
  2 UA 730Y 20MAR TU ORDBWI HK2 1803 2051 /X $ J01 E
  3 UA 758Y 25MAR SU DCAORD HK2 0914 1026 /O $ J02 E
  4 UA 881Y 25MAR SU ORDNRT HK2 1240 1530 #1/X $ J02 E
P- 1.2Z7 03-5400-7267T WORLDSPAN TYO/ TEST
T- 1.T/
TKG FAX-NOT PRICED FARE TYPE EX
**** ITEMS SUPPRESSED ****/DR
>

```

例題： 上記 PNR で YAMADA/JIROMR の帰国日が 3 月 26 日に変更

1. 変更になる YAMADA/JIROMR を分割します。

基本入力：

>D2

(a) ネームフィールドの番号

複数の旅客を分割：

>D2\*4\*5

分割する人数を指定：

>DC/10

(a) 分割する人数

(グループ PNR で個人名前が入力されていない場合)

2. 分割すると YAMADA/JIROMR の PNR が表示されるので帰りの日付を変更します。

```

1.1YAMADA/JIROMR*ADT
 1 UA 882Y 20MAR TU NRTORD HK1 1810 1535 /O $ J01 E
 2 UA 730Y 20MAR TU ORDBWI HK1 1803 2051 /X $ J01 E
 3 UA 415Y 26MAR MO DCAORD SS1 0939 1049 /O $ J03 E
 4 UA 881Y 26MAR MO ORDNRT SS1 1240 1530 #1/O $ J03 E
P- 1.2Z7 03-5400-7267T WORLDSPAN TYO/ TEST
T- 1.T/
TKG FAX-NOT PRICED FARE TYPE EX
M- 1.SPLIT PTY/08FEB/0851Z/MMGS/2Z7/MUQHYU (a)

```

(a) PNR を分割した日時とオリジナル PNR のリファレンス

3. 変更を **F** (ファイル) します。ファイルすると残りの旅客の PNR が表示されます。

入力: >F

```

RECORD FILED
1P- MUQHYU
 1.1SASAKI/TAROMR*ADT
 1 UA 882Y 20MAR TU NRTORD HK1 1810 1535 /O $ J01 E
 2 UA 730Y 20MAR TU ORDBWI HK1 1803 2051 /X $ J01 E
 3 UA 415Y 25MAR SU DCAORD HK1 1013 1118 /O $ J02 E
 4 UA 881Y 25MAR SU ORDNRT HK1 1240 1530 #1/X $ J02 E
P- 1.2Z7 03-5400-7267T WORLDSPAN TYO/ TEST
T- 1.T/
TKG FAX-NOT PRICED FARE TYPE EX
**** ITEMS SUPPRESSED ****/DR

```

4. 分割を完了します。

入力: >E

(>ER はリファレンスが複数できるので、使えません。)

```

>E
WE SPAN THE WORLD/MUQHYU 2UQIWN

```

完了するとリファレンスが2つ、表示されます。新しいリファレンスが分割した PNR のリファレンスです。分割した >\*2UQIWN の PNR を表示し UA からレコードロケータリターンが戻っていることを確認して下さい。

## 1 3. 座席指定

&gt;HELP 4RA

PNR 作成後、事前に座席指定をすることが出来ます。「INTERACTIVE SEAT」プログラムに参加している航空会社の座席指定は、PNR を完了する前にステータスが「HK」になります。参加航空会社のリストは>INFO INTERACTIVE で確認出来ます。

- シートマップの表示 : >4 2\* (スペース無しで入力)  
(PNR を表示して) (a) セグメント番号とアスタリスクを入力
- シートマップの表示 : >4 296 Y 15DEC NRTATL -DL (スペース無しで入力)  
(便名等を指定して) (a) (b) (c) (d) (e)  
(a) 便名 (b) クラス (c) 日付 (d) 区間 (e) 航空会社
- 次画面を表示 : >MD 又は >@MD
- 前画面を表示 : >MU 又は >@MU
- セグメント 1 に対して 12A を指定 : >4R S1 \$ 12A (スペース無しで入力)  
(a) (b)  
(a) セグメント指定 (b) 座席番号
- 複数の座席を指定 : >4RS2\$50AB
- 旅客番号を指定して : >4RS3-2.1\$40E  
(a) ネームフィールドの番号
- 複数の旅客番号を指定 : >4RS4-2.1/3.1\$20BC

```
>4RS1$46G
CONFIRM RSVD SEAT/NOT BRDG PASS/SEAT OK UP TO 30 MIN BEFORE FLT
46-G AOKI/TAROMR (a)
** REMEMBER TO ET **
```

(a) 座席番号と旅客名

指定した座席番号は PNR の \*\*\*\* ITEMS SUPPRESSED \*\*\*\* の場所に保存されています。 座席番号は **>\*S** で表示出来ます。座席指定の項目を「SFAX」と呼びます。

```

1P- NDRWVM
  1.1TANAKA/SABUOMR*ADT
  1 DL 636Y 10MAR SA HNDLAX HK1 0030 1745 -1/O $ SK E
  2 DL 635Y 15MAR TH LAXHND HK1 0045 0500 #1/O $ E
P- 1.2Z7 03-5400-7267T WORLDSPAN TYO/ TEST
T- 1.T/
TKG FAX-NOT PRICED FARE TYPE EX
G- 1.OSI YY CTCA 213-567-8901
**** ITEMS SUPPRESSED ****/S/DR
>
>*S
DL 636Y 10MAR HNDLAX HK
SFAX NAME STATUS/SEAT SM SEG
  2 TANAKA/SABUOMR N 1.1 RS HK 30-H N 1

```

座席番号の表示 : **>\*S**

全座席指定のキャンセル : **>4RX**

セグメント1の座席指定をキャンセル : **>4RX1**

変更 (SFAX の番号を指定して) : **>4R@2\$50C**

(SFAX の番号とは **>\*S** で表示したときの  
 旅客番号の左側に表示される番号です。  
 上記表示例では「2」になります。)

## 14. キュー

## &gt;HELP QUEUE

航空会社からの予約の回答、スケジュール変更等の連絡が入った PNR は各店舗に設けられた「キューボックス」に送信されてきます。

## (1) キューのタイプ

キューには「Special キュー」と「Dual キュー」があります。

## ● Special キュー

最大 165 個のカテゴリ（引き出し）を作成することができ、1 回のエントリで 33 個のカテゴリを 1 度に作成することが出来ます。カテゴリを作成することによってキューボックスに PNR を方面別や担当者別に送信することが出来ます。

## ● Dual キュー

最大 75 個のカテゴリと 4 つの日付の範囲（Date Range）に分けることが出来る 2 つの機能を持つキューボックスです。1 回のエントリで 1 度に 15 個のカテゴリを作成することが出来ます。

## (2) キューボックス

キューボックスは目的別に分類されており、PNR は定められたキューボックスに自動的に振り分けられ保存されます。（✓は Dual キュー）

	BOX 番号	見出し	送信内容
*	0	DEFAULT	その他の BOX にあてはまらないもの
*	1 ✓	CONFOS	回答
	5	-	DL GROUP QUEUE
	7 ✓	ASC	スケジュール変更
	8	TAX	7TAX/ で入力したもの
	9 ✓	TAW	7TAW/ で入力したもの
	86	ROLL IN	PNR サーチをしたもの
	96	FOLLOW UP	QF で落としたもの
*	97 ✓	MSG	メッセージキュー
*	98	PROF	WORLD FILE に関するもの

\* マークのキューボックスはあらかじめ使用可能になっていますが、それ以外のキューボックスも代理店で Activate（使用可能）することが出来ます。



(3) キューボックスを Activate する

&gt;HELP QD/

基本入力例 : >QD / 7 \* C1  
(a) (b)

- (a) キューボックス番号
- (b) 作成するカテゴリ数  
(最低は 1、例題はカテゴリ 0 を Activate)

Activate されたかどうか確認 : >QC/7 \* ALL-A

代理店で自由に利用したいキューボックスを作成するときも上記エントリで Activate することが出来ます。使用できるキューボックスは PNR 用のキューボックスが 25 個とメッセージ用のキューボックスが 1 つで、ボックス番号 255 番が最後の番号です。但しボックス番号「Q0/ Q1/Q4/Q7/Q8/Q9/Q10~Q13/Q17/Q18/Q19/Q20/Q25/Q26/Q51/Q70~Q74/Q86/Q93/Q95~Q109/Q120/Q121」は使用することが出来ません。

日付の範囲の設定 : >QD/9 \* C1 \* D7NOV-15NOV-23NOV  
(a) (b) (c)

- (a) 日付の範囲を設定するキューボックス番号
- (b) 設定するカテゴリの数  
(例題はカテゴリ 0 = C0 に設定)
- (c) 設定する日付の範囲の最後の日付をハイフンでつないで入力  
上記例題では下記のように PNR が送信されて来ます。  
日付の範囲 1 番 = 本日から 11 月 7 日まで出発の  
PNR  
日付の範囲 2 番 = 11 月 8 日から 15 日まで出発の  
PNR  
日付の範囲 3 番 = 11 月 16 日から 23 日まで出発の  
PNR  
日付の範囲 4 番 = 11 月 24 日以降出発の PNR

注意 : 日付の範囲の設定はキューボックスとカテゴリを Activate するときに一緒に設定して下さい。

設定した日付を変更 : >QD/9 \* C0 \* D@23NOV-30NOV-6DEC  
(a) (b)

- (a) 日付を変更するカテゴリを指定
- (b) D@に続けて新しい日付をハイフンでつないで入力

カテゴリを追加作成する：>QDCA/7 \* C1-1

(a) (b)

(a) キューボックス番号

(b) 追加するカテゴリ番号と数 = カテゴリ 1 から 1 を作成  
(上記例題では、カテゴリ 1 が追加作成されます。)

複数のカテゴリを追加作成する：

>QDCA/7 \* C2-5

(a)

(a) カテゴリ 2 から 5 を追加作成

(4) 名前をつける

>HELP QDID

作成したキューボックスやカテゴリに名前をつけることができます。

キューボックスに名前をつける：>QD/7@ASC

(a)

(a) キューボックス 7 番に「ASC」という  
名前をつける  
(変更のエントリも同じです。)

カテゴリに名前をつける：>QD/5 \* C1\$USA

(Special キュー)

(a)

(a) カテゴリ 1 番に「USA」という名前を  
つける (変更のエントリも同じです。)

カテゴリに名前をつける：>QD/1 \* C1-TORANOMON

(Dual キュー)

(変更のエントリも同じです。)

名前がついたかどうかの確認：>QC/5 \* ALL-A

キューボックスの名前を削除：>QD/7@スペース

(a)

カテゴリの名前を削除：>QD/5 \* C1\$スペース

(Special キュー)

(a)

カテゴリの名前を削除：>QD/1 \* C5-スペース

(Dual キュー)

(a)

(a) 一番最後に「スペース」を入力してから発信して下さい。

(5) キュー処理作業

&gt;HELP QCT

予約、SSR を使ったの特別なリクエスト・座席指定・スケジュール変更等、各航空会社からの回答は目的別に振り分けられキューボックスに送信されてきます。

### ステップ1 どのキューボックスに PNR が送信されているか確認

すべてのキューボックスを確認： >QCT

PNR が送信されている  
キューボックスのみ確認： >QCT\*ALL

特定のキューボックスのみ確認： >QC/1\*ALL

>QCT*ALL						
1557	17FEB	(a)				
RRD	PREF					
QUEUE	CAT		D/R	Q/TTL	IW	
0	C 1	MISC		4	1243	
	C 2	MISC		2	5994	
1	C 0	CONFOS	D1	2	676	
(b)	(c)		(d)	(e)	(f)	

- (a) >QCT\*ALL のエントリを入力した日時
- (b) PNR が送信されているキューボックス番号
- (c) カテゴリ
- (d) 日付の範囲
- (e) 送信されてきた PNR の数
- (f) 今まで処理した PNR の合計数

### ステップ2 キューボックスから PNR を表示

キューボックス番号を指定して： >Q/1 (カテゴリ 0 番、日付の範囲 1 番を指定)

キューボックス番号、カテゴリ、日付の範囲を指定：

>Q/7\*C2\*D4

## ステップ3 PNR をアップデート

キューボックスから PNR を表示すると航空会社からの連絡事項がセグメントや SSR に入っています。内容を確認し回答をお客様に伝え、PNR をアップデートします。

回答前のステータス	回答後のステータス	アップデート後のステータス
PN(リクエスト)	KK(OK が取れた)	HK(予約済み)
	UU(キャンセル待ち)	HL(キャンセル待ち)
	UC(クローズ)	セグメントを削除
	NO(予約受付不可)	セグメントを削除
	UN(運航していない)	セグメントを削除
HK(予約済み)	WK(スケジュール変更)	セグメントを削除
	UN(運航しない)	セグメントを削除
	TK(新しい時間・便で OK)	HK(予約済み)
	HX(航空会社側でキャンセル)	セグメントを削除
	US(キャンセル待ちに変更された)	HL(キャンセル待ち)
HL(キャンセル待ち)	KL(OK が取れた)	HK(予約済み)

SSR 回答前のステータス	回答後のステータス	アップデート後のステータス
NN(リクエスト)	KK(OK が取れた)	HK(OK が取れた)
	UU(キャンセル待ち)	HL(キャンセル待ち)
	NO(受付不可)	SSR を削除
	UN(用意出来ない)	
	UC(受付不可)	
HL(キャンセル待ち)	KL(OK が取れた)	HK(OK が取れた)

セグメントステータスをアップデートし  
次の PNR を表示：

&gt;EW

セグメントステータスをアップデート後  
PNR を再表示：

&gt;EWR

セグメントステータス及び SSR のステータスを  
アップデートし、次の PNR を表示：

&gt;EWG

セグメントステータス及び SSR のステータスを  
アップデート後、PNR を再表示：

&gt;EWGR

PNR をキューボックスから削除：

&gt;QR

## PNR 表示例

```

ASC          -
1.1TANAKA/MAKOTO.MR*ADT  2.1YAMAZAKI/TOMOKO.MS*ADT
1 JL   78M 10MAR SA KIXHNL WK2 2125 0935 /O $ E
2 JL   78M 10MAR SA KIXHNL TK2 2125 0925 /O $ E
3 JL   77V 14MAR WE HNLKIX HK2  1300 1815 #1/O $ E
P- 1.2Z7 03-5400-1234 ABC TRAVEL OKADA

```

上記 PNR は JL 便の時間変更が送信されてきた例題です。 >EW 又は >EWR のエントリを使って WK のセグメントを削除し、TK のセグメントのステータスを HK にアップデートします。

>EWR、>EWGR を使用した場合はアップデート後の PNR を >QR のエントリでキューボックスから削除します。

キューボックスから表示している PNR を中断するとその PNR はキューボックスの一番最後に移動します。

## ステップ 4 キュー処理の終了・中断

すべてのキューボックスの作業が終了した場合、又は作業を中断するときは下記のエントリが使えます。

すべてのキュー処理を終了：	>QX
表示されている PNR を処理して	
キューを終了：	>QX#E
表示されている PNR の処理を	
中断して一旦、キュー処理を終了：	>QX#I

(6) PNR をキューボックスへ送る >HELP QEP

自社のキューボックスへ送る：	>QEP/50
カテゴリを指定して：	>QEP/45 * C2
複数のキューボックスへ送る：	>QGP/45 * C1/46
他店舗のキューボックスへ送る：	>QEP/RRD/40
	(a) 送信先の店舗コード
カテゴリを指定して：	>QEP/RRD/40 * C5
複数の店舗へ送る：	>QGP/RRD/40-2Z7/41

## (7) キューのリスト表示・プリント

&gt;HELP QLD

## 1. リスト表示

キューボックスを指定して： >QLD/5  
 カテゴリ、日付の範囲を指定して： >QLD/7 \* C2 \* D3  
 すべてのカテゴリと日付の範囲を指定して： >QLD/1 \* ALL

## 2. リストのプリント

キューボックスを指定して： >QLP/5  
 カテゴリ、日付の範囲を指定して： >QLP/1 \* C2 \* D3  
 すべてのカテゴリと日付の範囲を指定して： >QLP/1 \* ALL

RRD Q	7	(a)				
1000	(b)					
R/L	CAT	D/R	NBR	DATE	NAME	
ZI4FPU	C 0	1	1	15MAR4	C/1TTYO/WSP/TEST WATANABE/TAROMR	
YDC3PO	C 0	1	1	X	TANAKA/HANAKOMS	
YLI4J6	C 0	1	1	20MAR4	KATO/MOMOKOMS	
(c)	(d)	(e)	(f)	(g)	(h)	

- (a) 店舗コードとキューボックス番号
- (b) 現在の時刻
- (c) リファレンス
- (d) カテゴリ番号
- (e) 日付の範囲の番号（設定されていない場合は「N/A」と表示される）
- (f) PNRの人数
- (g) 日付： 出発日  
 X： キャンセルになったPNR  
 F： 出発済み又は過去のPNR
- (h) 名前

## 便利

「キューフォローアップ」とはフォローアップが必要な PNR を指定した日付にメッセージと共にキューボックス 96 番又は指定したキューボックスに送信することが出来る機能です。但し Q1/Q7/Q9/Q10/Q11/Q13/Q19/Q20/Q97/Q98 は使えません。

例) 2月28日に発券予定の PNR に「TICKET IS DUE」というタイトルをつけて Q96 に送信する

1. PNR を表示して **>QF \*28FEB \$FF TICKET IS DUE** と入力し発信

(a) (b) (c)

(a) エントリ開始のコマンド

(b) \* と発券予定日

(c) \$FF に続けて任意のメッセージを 2 文字から 16 文字で入力

メッセージを入力し発信すると **ON Q/NVD002** (リファレンス) というメッセージが表示されます。

指定したキューボックス (例: 55 番) ・カテゴリ (例: C1) に送信:

**>QF/55 \*C1 \*28FEB\$FF TICKET IS DUE**

2. 2月28日にキューボックス 96 番を表示すると PNR が送信されていますので、必要な処理を行って下さい。

```

-                                -   TICKET IS DUE

1P- L94YME
0 NAMES REMAIN AVAILABLE
  1.C/1TTYO/WSP/TEST*ITX  2.1WATANABE/TAROMR*ITX
  1 DL 172L 01MAR SA NRTJFK HK1  1435  1310 /O $ E
  2 DL 473L 07MAR FR JFKNRT HK1  1238  1635 #1/O $ E
P- 1.RRD 03-1234-5678T ABC TRAVEL TOKYO KATO
T- 1.T/
TKG FAX-NOT PRICED  FARE TYPE EX
**** ITEMS SUPPRESSED ****/QF/DR

```

## 15. ヒストリー

## &gt;HELP \*H

PNR 作成後、その PNR に対して行った変更、取り消し等の履歴の項目が作成されます。その履歴の事を「ヒストリー」と呼びます。一番下に表示されている項目が PNR の新規作成時のヒストリーです。

ヒストリーの表示：

&gt;\*H

```

>*H
R-1P P/
PRG DTE-15JUL14          ⑨
2Z7 GS MM 0515Z/28JAN14
XS JL 62Y 15JUN NRTLAX HK1 525P 1125A $ E
XG SSRVGMJLJLHK1NRTLAX0062Y15JUN-WATANABE/TAROMR      ⑧
XG SSRSEATJLHK1NRTLAX0062Y15JUN RS 47-C WATANABE/TAROMR
R-P/ -CR- 2Z7/1P GS MM 29JAN14 0128Z CBD316 ***
XG SSRSEATJLNN1NRTLAX0062Y15JUN RS NA WATANABE/TAROMR      ⑦
AG SSRSEATJLHK1NRTLAX0062Y15JUN RS 47-C WATANABE/TAROMR
R-TRL-TYORMJL290127/HDQ1P -CR- TYO RM JL 29JAN14 0127Z ***
AG SSRSEATJLNN1NRTLAX0062Y15JUN RS NA WATANABE/TAROMR      ⑥
R-P/ -CR- 2Z7/1P GS MM 29JAN14 0127Z CBD316 ***
XG SSRVGMJLJLKK1NRTLAX0062Y15JUN-WATANABE/TAROMR      ⑤
AG SSRVGMJLJLHK1NRTLAX0062Y15JUN-WATANABE/TAROMR
R-P/ -CR- 2Z7/1P GS MM 29JAN14 0127Z CBD316 ***
XG SSRVGMJLJLNN1NRTLAX0062Y15JUN-WATANABE/TAROMR      ④
AG SSRVGMJLJLKK1NRTLAX0062Y15JUN-WATANABE/TAROMR
R-TRL-TYORMJL280854/HDQ1P -CR- TYO RM JL 28JAN14 0908Z ***
AG SSRVGMJLJLNN1NRTLAX0062Y15JUN-WATANABE/TAROMR      ③
R-P/ -CR- 2Z7/1P GS MM 28JAN14 0854Z CBD316 ***
AD JL 62Y 15JUN NRTLAX ACKN TYOJL XHEPC3      ②
R-P/ -CR- TYO/1P EM JL 28JAN14 0515Z 000000 ***
AS JL 62Y 15JUN NRTLAX SS1 525P 1125A $ E      ①
R-P/ -CR- 2Z7/1P GS MM 28JAN14 0515Z CBD316 ***

```

- ① 新規作成の店舗コード (2Z7)、サインコード (MM)、日付 (28JAN14)、時間 (0515Z=世界標準時間 9時間を足すと日本時間になる)、PNR を作成したデバイスアドレスと予約した便名
- ② レコードロケータリターンが戻った日時
- ③ 特別食を手配した日時と SSR
- ④ 航空会社から特別食の OK が戻った日時と SSR
- ⑤ 特別食の SSR のステータスを KK から HK にアップデートした日時
- ⑥ 座席指定をした日時
- ⑦ 座席指定が OK になった日時
- ⑧ PNR をキャンセルした日時
- ⑨ PNR を作成した日時とワールドスパンから PNR が削除される日時

(PRG DTE - 15JUL14)

ワールドスパンで作成した PNR は最後のセグメントの日付から計算して 30 日間、旅行を終えた PNR、キャンセルになった PNR がホストに保管されています。通常のエントリで PNR を表示することが出来ます。



## コードの説明

コード	説明
AD	レコードロケータリターンが戻ってきた
AG	SSRを入力
AN	名前を入力(グループ PNR のみ表示)
AS	フライト、ホテル、レンタカーを予約
QP	PNR をキューボックスに送信
QR	PNR をキューボックスから削除
R-	受付者情報
SC	ステータス変更
XF	電話番号を変更・削除
XG	SSR を変更・キャンセル
XN	名前を変更・削除
XS	フライト、ホテル、レンタカーをキャンセル
XT	発券フィールドの変更

ヒストリーの部分表示には下記のエントリが使えます。

フライトのみ表示 :	> *HF
SSR のみ表示 :	> *HG
レコードロケータリターンのみ表示 :	> *HDR
ホテルのみ表示 :	> *HH
レンタカーのみ表示 :	> *HC
座席指定のみ表示 :	> *HS

それぞれのエントリの最後に「#NUM」を追加入力するとヒストリーを表示した時に番号が表示されます。(例: > \*HF#NUM)

```

1 R-1
PRG DTE-20JUL14
2Z7 GS MM 0515Z/28JAN14
XS JL 62Y 15JUN NRTLAX HK1 525P 1125A $ E
XS JL 61Y 20JUN LAXNRT HK1 130P 450P $ E
2 R-P/ -CR- 2Z7/1P GS MM 29JAN14 0128Z CBD316 ***
AD JL 62Y 15JUN NRTLAX ACKN TYOJL XHEPC3
AD JL 61Y 20JUN LAXNRT ACKN TYOJL XHEPC3
3 R-P/ -CR- TYO/1P EM JL 28JAN14 0515Z 000000 ***
AS JL 62Y 15JUN NRTLAX SS1 525P 1125A $ E
AS JL 61Y 20JUN LAXNRT SS1 130P 450P $ E
4 R-P/ -CR- 2Z7/1P GS MM 28JAN14 0515Z CBD316 ***
>

```

## 16. PNRの部分表示・ネームリスト表示

### (1) PNRの部分表示

PNR表示後、必要な部分だけを表示したい場合下記のエントリが使えます。下記以外のエントリは>INFO \*PARTS 又は>HELP \*PARTS で確認して下さい。

エントリ	*R	*A	*AD	*N	*I	*S	*G	*DR	*P
名前	O	O	O	O					O
旅程	O	O	O		O				
電話番号	O	O	O						O
発券フィールド	O	O	O						O
リマークス	O	O	O						
SSR/OSI	O	O	O				O		
座席			O			O			
レコードロケータ リターン								O	

### (2) PNRのネームリスト表示

>HELP PSGRLIST

ネームリストを表示する場合、下記のエントリで表示出来ます。

ステータスがHKのグループネームリストを表示：

>LC#DL.284 / 10JUN NRTLAX (スペース無しで入力)  
(a) (b) (c) (d)

- (a) 入力開始のコマンド
- (b) 航空会社の2レターコード、ドットと便名
- (c) 日付
- (d) 区間

ステータスがHKのネームリストを表示：

>LD#DL.296/29JUNNRTLATL

ステータスがYKのネームリストを表示：

>LM#AA.176/15MAYNRTDFW

リストからPNRを表示：

>LR3  
(a)

- (a) ラインナンバー

リストを再表示：

>L\*

## 17. Bridge/Branch の設定

## &gt;HELP KYA

ワールドスパンで作成した PNR は PNR を作成した店舗以外で表示することが出来ません。他店舗で PNR を表示したりキュー処理をしたりする必要がある場合は、「Bridge/Branch」の設定をして下さい。

<例題>

店舗コード「RRD」で作成した PNR を「2Z7」で発券するために Bridge/Branch の設定をする。

## ステップ1

設定をするためのテンプレートを表示： >KYA2Z7  
(a) 相手の店舗コード

```

>KYA2Z7
      MODIFY RRD/1111112 ACCESS FOR 2Z7/9968816

      CHANGE THE N TO Y NEXT TO EACH AREA TO ALLOW ACCESS

1  ACCESS PNRS      (N)  2  ACCESS QUEUES      (N)  3  ALLOW QEP/QEM      (N)
   ACCESS PROFILES (N)  CHANGE PROFILES (N)  DISP PRO S LINES (N)
4  ALLOW TKING/DOC (N)  HARDCOPY      (N)  DISPLAY DDL      (N)
   UPDATE DDL      (N)  EMULATION      (N)  SECURITY/SINE    (N)
   WORLDGRP AVAIL  (N)  CONF FARE RMK  (N)  ACCESS PRV FARES (N)
   EMULATE SECURATE(N)  ALLOW QRQ      (N)  ADJUST REF SID  (N)
>

```

1. RRD で作成した PNR を 2Z7 で表示する事を許可する
2. RRD のキューボックスを 2Z7 で表示する事を許可する
3. 2Z7 から QEP のエントリで PNR を送信する事を許可する
4. RRD で作成した PNR を使って航空券を発券する事を許可する

## ステップ2

許可する項目の (N) を (Y) に上書きし、発信して下さい。発信すると画面左下に「OK」と表示されます。

```

EMULATE SECURATE(Y)  ALLOW QRQ      (Y)  ADJUST REF SID  (N)
OK
>

```

設定は上記4項目のうち当てはまる項目に対してのみ (Y) に変更して下さい。又、PNR を QEP のエントリを使って双方で送信しあう場合は相手方店舗（この場合は 2Z7）でも「ALLOW QEP/QEM」の項目を RRD に対して (Y) に変更する必要があります。許可している項目の設定を取り消す場合は (Y) を (N) に変更し、発信して下さい。

Bridge/Branch 店舗のリストを表示 : >KY\*

```
>KY*
RRD 1111112 PNR QA  QUE PRO PRC PRS DOC HDC DDL DDU EMU EMS SS
2Z7          BO  FR  BO  BO  BO  BO  BO  BO  BO  BO  TO  BO  BO
```

BO : 双方 (Both) で許可している  
FR : 2Z7 から (From) 許可されている  
TO : 2Z7 へ (To) 許可している  
NO : 許可していない

Bridge/Branch の設定を無効にする : >KYD2Z7  
(a) 相手の店舗コード

- Bridge/branch の設定は瞬時に無効になりますが、>KY\* のリストからは月末に削除されます。

## 18. コンソリデーターPNR

&gt;HELP 5-CP

コンソリデーターPNRは航空券を他店舗で発券する際に、Bridge/branchの設定をせずに指定したPNRのみ他店舗で表示・発券できるようにする機能です。発券店舗は該当PNRをリファレンスから表示、又はキューで受け取る事が出来ます。但し、Bridge/Branchを設定している店舗に対しては併用できませんので、コンソリデーターPNRをご使用の場合は、その店舗とのBridge/Branchを無効にしてください。

&lt;例題&gt;

RRDで作成したPNRを店舗コード「JAP」で発券する。

## ステップ1

テンプレートを表示：

&gt;KCUA/JAP

(a) 相手の店舗コード

```

>VIEW      RRD              CONSOLIDATOR  JAP              12FEB14
  VIEW/FUNC OPTIONS  SELECT Y/ALLOW N/RESTRICT OR V/VIEW ONLY
OTHER PHNS (Y) AIR ITIN (Y) NONAIR (Y) NAME (Y)
TKTG FLD (Y) TKTG/DOC (Y) PRICING (Y) SEATS (Y)
GFAX (Y) REMARKS (Y) U RMKS (Y) CLNT RMKS (Y)
TKT RMKS (Y) DOC RMKS (Y) PTA (Y) OWNER CHNG (N)
  VIEW OPTIONS - SELECT V/VIEW ONLY OR N/RESTRICT
1ST PHONE (V) RECLOC (V) HISTORY (V) DIR RESPNS (V)
  FUNCTIONALITY OPTIONS - SELECT Y/ALLOW OR N/RESTRICT
REBOOK (Y) QUEUING (Y) CSS (Y)

ACTION ( ) F-FILE C-COPY I-IGNORE V-VIEW HISTORY H-HELP
>

```

## ステップ2

テンプレート左下の「ACTION ( )」に「F」を入力し発信すると「UPDATE COMPLETE」というメッセージが表示され、設定完了です。

## ステップ3

発券予定のPNRを表示し、コンソリデーターリマークスを入力し完了して下さい。

入力：

&gt;5-CP-JAP

&lt;その他のエントリ&gt;

コンソリデーターリマークスの削除： &gt;5@-CP

リストの表示： &gt;KCU\*

コンソリデーターリマークスの設定を無効にする： &gt;KCUJ/JAP

(確認のメッセージが表示されるので、再度&gt;KCUJ/JAPと入力)

## 19. Past Date PNR の取り寄せ

## &gt;HELP PAST DATE

ワールドスパンで作成した PNR は最後のセグメントの日付から 30 日間、リファレンスや名前を指定して表示することが出来ます。30 日以上経過した PNR は下記の方法で取り寄せることが出来ます。

## ステップ 1

>HELP PAST DATE を表示

## ステップ 2

下記が表示されるのでタブキーでカーソルを「>GM/AAI/GSM/P13(」に移動させ発信します。

```

>          PAST DATE PNR TEMPLATE          HELP PAST DATE

MESSAGE TEMPLATE          >GM/AAI/GSM/P13( ←
PAST DATE SCRIPT          >INFO Z4PASTDT(

```

## ステップ 3

下記のテンプレートが表示されます。\*マークが必須項目です。必須項目入力後、タブキーでカーソルを「ENTER HERE (」に移動させ発信して下さい。

```

>GSM/PAST
*REQUIRED INFORMATION / MOVE DOWN FOR DEFINITION OR AREAS
PLEASE TURN OFF INSERT KEY/TO AVOID AN INCOMPLETE TEMPLATE
*EMAIL ADDRESS(.....)
OR FAX NUMBER (.....)*PNR RLOC(.....)
*PSGR NAMES LAST/FIRST(.....)
*AIR(../....) DATE(../.../..) CITY PAIR(.../....)
ANY AIR SEGMENT / ENTER ALL DATES AS DD/MMM/YY
CAR(..)PICK-UP CITY(...)*DATE(../.../..)
HTL(..)CHECK-IN CITY(...)*DATE(../.../..)
*IATA NBR(.....)*SID(.....)*AGENTS NAME(.....)
*AGCY NAME(.....)FONE(.....)
COUNTRY(.....)ENTER HERE(.
-----
-----) >

```

- |                           |   |
|---------------------------|---|
| * EMAIL ADDRESS :         | e メールアドレスを入力  |
| * PNR RLOC :              | リファレンスを入力   |
| * PSGR NAMES LAST/FIRST : | 旅客名<br>苗字/名前 (例 : SUZUKI/ICHIRO)<br>の順番で入力          |
| * AIR DATE CITY PAIR :    | 便名、日付、区間<br>日付は、MM/DDD/YY (例 : 25/DEC/13)<br>の順番で入力 |
| * IATA NBR :              | >4G と入力し発信して「IATA」の隣に表示される番号を入力 (下記参照)              |
| * SID :                   | >4G と入力し発信して「PSEDO」の隣に表示される 3 桁のコードを入力 (下記参照)       |
| * AGENTS NAME :           | 担当者名  |
| * AGCY NAME :             | 代理店名  |
| ENTER HERE(               | 上記項目入力後、タブキーでカーソルを<br>( ) の所に移動させ発信                 |

4G ABC TRAVEL TOKYO JP <u>IATA....11 11112</u> <u>PSEUDO.....RRD</u> NMC CITY CODE..QJP
--

Past Date PNR は後日 e メールで送信されて来ますので、e メールを受け取るまでテンプレートの内容をコピーして WORD 等に貼り付けて保存しておいて下さい。

**20. TIMATIC****>HELP TIM**

TIM (Travel Information Manual) とは海外旅行に必要なパスポートやビザ等の情報をワールドスパン上に表示できる機能です。

**ステップ 1**

ヘルプページを表示： **>HELP TIM**

**ステップ 2**

下記の画面が表示されるので、タブキーでカーソルを「>GT4 (」に移動させ発信します。

```

>                                TIMATIC - INDEX                HELP TIMATIC
                                                                HELP TIM

TIMATIC IS THE AUTOMATED TRAVEL INFORMATION MANUAL. TIMATIC
GIVES DETAILED ENTRY REQUIREMENTS FOR VISA/PASSPORT/HEALTH.

INFORMATION SERVICES MENU                                >GT4( ←
WORLDSPAN TRAVEL SERVICE GRS                            >GWTS TIMATIC(
  
```

**ステップ 3**

下記のメニューが表示されるので調べたい内容の番号を左下の「>GT4/」の後ろに入力して下さい。

```

TIMATIC INFORMATION SERVICES
 1  VISA INFORMATION
 2  HEALTH INFORMATION
 3  VISA/HEALTH INFORMATION
 4  FULL TEXT INFORMATION - COUNTRY
 5  CITY CODES - COUNTRY OR CITY INPUT
 H  HELP-GROUP LISTS/RULES/NEWS

ENTER NUMBER OF DESIRED SERVICE:
>GT4/ ←
  
```



## &lt;例題&gt;

## 台湾のビザ情報を調べる

1. 前ページのステップに従い、>HELP TIM から下記の画面を表示します。ビザ情報を調べたいので、画面左下の「>GT4/」に続けて「1」と入力し発信します。

```

TIMATIC INFORMATION SERVICES
 1  VISA INFORMATION
 2  HEALTH INFORMATION
 3  VISA/HEALTH INFORMATION
 4  FULL TEXT INFORMATION - COUNTRY
 5  CITY CODES - COUNTRY OR CITY INPUT
 H  HELP-GROUP LISTS/RULES/NEWS

ENTER NUMBER OF DESIRED SERVICE:
>GT4/1

```

2. 発信すると、下記の画面が表示されます。

```

>GT4/1  VISA REQUEST
* PASSENGER NATIONALITY ( / )
$ COUNTRY OF DESTINATION ( ) ( ) ( ) ( ) ( )
  COUNTRY OF TRANSIT ( ) ( ) ( ) ( ) ( )

ENTER REQUIRED INFORMATION
* MANDATORY ITEM
$ AT LEAST ONE REQUIRED
CODES MAY BE: 2 CHAR COUNTRY OR 3 CHAR CITY OR AIRPORT
>

```

2桁の国コード（例：JP）又は3桁の都市・空港コード（例：TYO）で入力して下さい。

PASSENGER NATIONALITY : 国籍  
 COUNTRY OF DESTINATION : 目的地  
 COUNTRY OF TRANSIT : 乗り継ぎ地（無い場合は空欄）

3. 必要事項を入力し発信すると、下記の情報画面が表示されます。

```
>
VD/2
TIMATIC-3 / 18FEB14 / 0623 UTC
NATIONAL JAPAN (JP)
DESTINATION CHINESE TAIPEI (TW)

VISA DESTINATION CHINESE TAIPEI (TW)

..... NORMAL PASSPORTS ONLY .....
PASSPORT REQUIRED.
- NATIONALS OF JAPAN MUST HOLD PASSPORTS AND/OR PASSPORT
  REPLACING DOCUMENTS VALID FOR AT LEAST 3 MONTHS FROM DATE
  OF
  ARRIVAL.
PASSPORT EXEMPTIONS:
)>
```

次ページを表示 :	>TIPN
前ページを表示 :	>TIPB
最後のページを表示 :	>TIPL
最初のページを表示 :	>TIPF